

UDP-N-アセチルムラミル-L-アラニル-D-グルタミン酸-2,6-ジアミノピメリン酸リガーゼ

Cat. No. EXWM-5734

Lot. No. (See product label)

はじめに

■明 細菌における細胞壁ペプチドの合成に関与しています。この酵素は、グラム陰性生物および一部のグラム陽性生物においてジアミノピメレートを追加します。他の生物では、EC 6.3.2.7 (UDP-N-アセチルムラモイル-L-アラニル-D-グルタミン酸-L-リジンリガーゼ) が代わりにリジンを追加します。アシル化されるのは、ジアミノピメレートのL-中心のアミノ基です。

別名 MurE合成酵素 [あいまい]; UDP-N-アセチルムラミル-L-アラニル-D-グルタミン酸:メソ-2,6-ジアミノヘプタンジォ酸リガーゼ (ADP形成); UDP-N-アセチルムラミル-L-アラニル-D-グルタミル-メソ-2,6-ジアミノピメリン酸合成酵素; UDP-N-アセチルムラミルアラニル-D-グルタミン酸-2,6-ジアミノピメリン酸リガーゼ; UDP-N-アセチルムラミル-L-アラニル-D-グルタミン酸:メソ-2,6-ジアミノヘプタンジォ酸γ-リガーゼ (ADP形成)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 6.3.2.13

CAS登録番号 9075-09-6

反応
$$\text{ATP} + \text{UDP-N-acetyl-}\alpha\text{-D-muramoyl-L-alanyl-D-glutamate} + \text{meso-2,6-diaminoheptanedioate} = \text{ADP} + \text{リン酸} + \text{UDP-N-acetyl-}\alpha\text{-D-muramoyl-L-alanyl-}\gamma\text{-D-glutamyl-meso-2,6-diaminoheptanedioate}$$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。